

●道路走行時の左右ブレーキ連結

なぜ？

乗用トラクターのブレーキは、左右が分かれています。○。ので、小回りが利き便利です。しかし、ほ場から道路へ出る際や道路走行時に、連結操作を忘れ、転落・転倒する事故が多く起きています。

ヒヤリ、事故

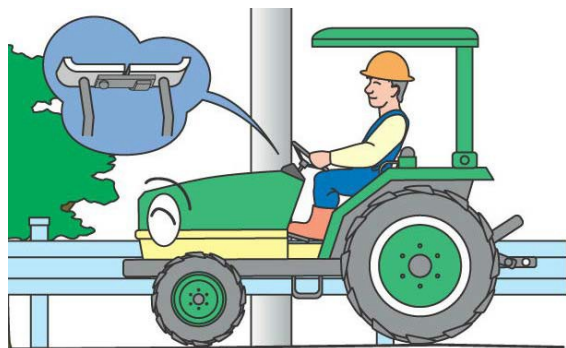
1. 左右ブレーキを連結せずに道路を走り、停車時に両方のブレーキを踏んだつもりが片ブレーキとなり、転倒しそうになった。
2. ほ場から家に帰る時に左右ブレーキの連結を忘れ、停車時に片ブレーキとなり、路肩を踏み外しそうになった。

そこで…

対策ポイント

以下の状況になる前に、必ずトラクターの左右ブレーキの連結を確認します。

- 1) ほ場へ出入りする
- 2) 移動走行する
- 3) 傾斜地作業をする
- 4) 畦を乗り越える
- 5) トラック等へ積み込む



さらに！

追加のヒント

1. 最近では、解除ペダルを操作しない限り常に左右ブレーキペダルが連結される片ブレーキ防止装置を備えた機械も増えています。
2. ハンドルを大きく切ると自動的に片ブレーキがかかる機械もあります。使用方法をよく理解して活用しましょう。
3. 移動走行時は、旋回できなくなるのでデフロックを解除します。

※デフロック：左右の車軸が同じ回転速度で回るように、ディファレンシャル歯車を連結する装置。地面の凹凸やぬかるみで片側車輪のみスリップして走行しにくい場合等に使用する。